

歴史編 -1：人間と時間

矢澤 洋爾



2005年の総選挙は自民党の圧勝に終わりました。数年前サッカーのワールドカップが日本・韓国で開催され「歴史的・・・」という言葉が盛んに使われた事がありますが、今度の総選挙はまさに「歴史的」と呼ぶにふさわしいものと思われます。その割にはあまりマスコミで「歴史的」という言葉が使われないが・・・

自民党は自らの支持基盤の一部を敢えて壊したり、何度も掛け声だけに終わっていた派閥解消も現実味を帯びてきました。

そういう自民党の変化に触発されたか、民主党も 46 歳という若い代表を選びました。前原さんの経歴を見ると中学時代にお父さんを亡くし、高校・大学と奨学金で暮らしていた、とか。家族を支えるためにアルバイトもした、とのことですがその割には母子ともいい暮らしをしているように思えます。26 歳で国会議員になっていますから大学を卒業してそんなにお金を貯める時間はなかったと思うけど、国会議員ってそんなに儲かる商売なの？なんて下衆の勘繰りをしてしまいました。

前置きはこれくらいにして、前原さんの演説を聞きながら、人間ってどれくらいの早さで事を成し遂げる事ができるんだろうという疑問が湧きました。

天才・偉人と呼ばれる人達が成し遂げた時間を参考にすれば、自分が頑張れば出来る限界が見えてくるのではないかと。

僕の仮説なのですが、天才・偉人と凡人の間の能力の差は思ったほど大きくないのではないかと。例えば 100m競争では、僕の中学の時のベストタイムが確か 14~15 秒。人間でトップは 10 秒だから能力差は 1.5 倍。マラソンや重量挙げなどはそれよりは差が大きいと思うけど、それでもまあ 3 倍程度ではないかと。10 倍も 100 倍も差があるとは思えない。

自分が何かをやると思ったとき、人間が何かを為す能力を測るために、一つのベンチマークとして天才・偉人がやったことを測ってみようと思ったのが今回の調査の発端です。天才・偉人がやったことの三分の一ないし五分の一程度の事なら頑張れば出来るのではないかと。(甘いかな?)

\*\*\*\*\*

A さん

ごく普通の一般家庭に生まれる。まわりからは大物と見られていたらしい。家の仕事は一切しない。壮年になって村役場の下端役人になる。上役には頭を下げず、下にはどなりちらしていた。そして酒と色を好んだ。行き付けの飲み屋ではいつもタダで酒を飲ましてもらっていた。何故ならこの人がいる日に限って不思議にその店が混雑し繁盛したからだという。そういう生活を 30 代後半まで送っていた。

- 37 歳：当時の権力者が死に既存支配階級の矛盾が噴出。
- 38 歳：各地で不満分子が挙兵。それに呼応する形でまわりから頭目に推され挙兵。
- 39 歳：反乱軍の中で一軍の将となる。
- 40 歳：地方知事となる。
- 41 歳：地方の王となる。
- 45 歳：ライバルを倒し、自らの国家を作る。
- 52 歳：死亡

30 代後半までのん兵衛のすけこましかった人が乱世となり、38 歳で立つやわずか 7 年後の 45 歳には皇帝になっている。なんと！たった 7 年（あしかけ 8 年）とは！！

\*\*\*\*\*

### B さん

- 有力者の子に生まれる。
- 12 歳：父が犯罪者となり自分も犯罪者の子として幽閉される。  
それから 20 年間、罪人としてもっぱら読書の日々。
- 30 歳：地元有力者の娘（10 歳年下）と結婚
- 33 歳：かつての父の仲間と共に挙兵
- 38 歳：父の仇を討ち、事実上支配者になる。
- 52 歳：死亡

罪人として青春期を過ごした人間が、一旦挙兵するや 5 年で天下を取っている。これもたった 5、6 年！！

\*\*\*\*\*

### C さん

- 故郷も持たぬ流民の子として赤貧の家庭に生まれる。
- 16 歳：大飢饉で家族全員を失う。寺に入り食をつなく。托鉢（=乞食坊主）の日々
- 23 歳：既存支配階級への不満から乱が起こる。
- 24 歳：反乱軍の一つに参加。その異形の相をトップに認められ妻を世話されるなどし、頭角をあらわす。自分が育った地で兵を募り軍を組織。敵と戦いながら、敵兵を吸収し軍を大きくしていく。
- 28 歳：ある都市を占領。その地の知事を自称。
- 36 歳：周辺を征圧し王を自称
- 40 歳：全土を平定し、新国家を作る。
- 70 歳：死亡

24 歳になるまで乞食坊主をやっていた人。この場合挙兵から天下を取るまで 16 年かかっている。

\*\*\*\*\*

D さん

農民の子に生まれる。

7 歳：実の父をなくす。寺へ奉公に出されるが、肌が合わず。

15 歳：ある侍の家来となる。

18 歳：上記の家を解雇され、別の侍の家来になる。

24 歳：新しい主人の場所で頭角をあらわす。(様々な工夫が認められる)

25 歳：同僚の仲介で 11 歳年下の女性と結婚。

32 歳：城攻めで一軍の将となる。

34 歳：主人の危機を救う大活躍

38 歳：一城の主となる

41 歳：14 歳年上の直属上司と喧嘩、戦線離脱。主人から叱責されるも持ち前の機転で別の方面軍の将となる。

46 歳：主人が部下に殺される。後継争い始まる。

47 歳：かつての直属上司、後継争いのライバルを破る。

49 歳：事実上のトップとなる。

62 歳：死亡

お金がなくて学校へ行けず中学卒業してすぐ(15 歳)就職するも 3 年で解雇される。高校卒業の年齢で入った会社の社長が開明的な人でその元で能力を発揮し認められる。32 歳で課長になり、38 歳で部長・・・ここらまではサラリーマン物の漫画にもありそうな話しですね。

しかし 46 歳で社長をなくしてからの活躍が凄い。たった 3 年で並み居るライバル達(殆どが大学卒の)を蹴落として自らがトップに立った。

\*\*\*\*\*

A さんは紀元前 247 年生まれ、中国は漢の高祖 = 劉邦。B さんは 1147 年生まれ、鎌倉幕府を開いた源頼朝。C さんは 1328 年生まれ、中国明の太祖 = 洪武帝 = 朱元璋。D さんは 1536 年生まれ、ご存知豊臣秀吉です。源頼朝だけちょっと異質ですが、囚われの身であったことを考えるとマイナスからの

スタートであったわけで、ベンチマークとしての資格は十分あると考えました。

こうしてみると天下の偉人という人達は総じてやる事が早い。劉邦は決起して 7 年で天下を取っているし、頼朝に至ってはたったの 5 年。朱元璋は 16 年かかったとはいえ、

その前は乞食坊主だったわけですから早い  
といえば早い。こういう人達の中で見ると、  
あの太閤様がノロノロしている感じがする  
から不思議です。

う位の計画は真面目に取り組めば実現しそ  
うな気になります。次にはその計画の具体  
案を検討してみようと思います。

5年で罪人から天下人になった人がいるく  
らだから、「5年で1億円貯めよう」とい

(次ページ：参考資料「年表」)

(05.09.29)

+++++

### 燕の巣、その後

燕は巣立ちが遅く 8月の初めに巣が空になりました。空になった巣を解体して改めて燕の  
賢さに驚きました。

まわりは泥で固めた巣ですが中には藁状のものが敷き詰められ、居心地の良さを実現して  
います。また巣の中に糞が全く見られなかった。燕達はみな糞を巣の外に落としていたの  
です。燕の研究、これも一つのライフワークになりそう・・・

